

熊本大学大学院社会文化科学教育部博士前期課程履修細則

(趣旨)

第1条 この細則は、熊本大学大学院社会文化科学教育部規則（平成16年4月1日制定。以下「規則」という。）第18条の規定に基づき、履修方法等について必要な事項を定める。

(教育コース)

第2条 熊本大学大学院社会文化科学教育部博士前期課程の学生（以下「学生」という。ただし、熊本大学・マサチューセッツ州立大学ボストン校紛争解決学国際連携専攻及び教授システム学専攻を除く。）は、規則第3条第3項に規定する次のコースのいずれか1つに所属するものとする。

法政・紛争解決学専攻

- (1) 法政・紛争解決学研究コース
- (2) 法・公共政策実践コース
- (3) 交渉紛争解決実践コース

現代社会人間学専攻

- (4) 東アジア・ビジネス・コミュニケーション専門職コース
- (5) 先端倫理学研究コース
- (6) フィールドリサーチ研究コース
- (7) 認知哲学・心理学研究コース

文化学専攻

- (8) 文化行政・学芸員専門職コース
- (9) 高校国語教員専門職コース
- (10) 英語教育専門職コース
- (11) 歴史学研究コース
- (12) 日本・東アジア文化学研究コース
- (13) 欧米文化学研究コース

2 専攻又はコースの変更を希望する者は、教育部長に変更願を提出し、許可を受けなければならない。

3 専攻又はコースの変更に関し必要な事項は、別に定める。

(履修科目)

第3条 各コースにおいて履修する授業科目、単位数、必修・選択の別は別表第1のとおりとする。

2 規則第3条の2第1項に規定する臨床人文学教育プログラムにおいて履修する授業科目、単位数、必修・選択の別は別表第2のとおりとする。

3 学生は、入学当初に履修する授業科目を届けなければならない。

4 履修科目の変更を希望する者は、履修科目変更願を提出し、許可を受けなければならない。

(研究指導等)

第4条 学生は、入学した4月末日（休日の場合はその翌日）までに主指導教員及び副指導教員（他専攻の教員も可とする。）の承認を経て、教育部長に、専門職及び実践コースにあつては学修計画書、研究コースにあつては研究計画書を提出しなければならない。

2 特別研究Ⅰは、学修計画書又は研究計画書に沿って、主指導教員及び副指導教員による履修指導を通じて学修し、修了1年前の2月末日（休日の場合はその翌日）または8月末日（休日の場合はその翌日）までにタームペーパーを提出し、主指導教員及び副指導教員の合否判定を受けなければならない。

3 特別研究Ⅱは、修士論文又は特定の課題についての研究の成果（以下「修士論文等」という。）作成のために、主指導教員及び副指導教員による指導を通じて学修し、修士論文等が合格と判定された場合、単位が認定されるものとする。

（教育職員免許状取得の必要科目）

第5条 本教育部において教育職員免許状取得に必要な授業科目、単位数は別表第3のとおりとする。

附 則

1 この規則は、平成31年4月1日から施行する。

2 大学院社会文化科学研究科博士前期課程の公共政策学専攻、法学専攻及び現代社会人間学専攻の交渉紛争解決・組織経営専門職コースに所属する者は、改正後の第2条の規定にかかわらず、平成31年3月31日に当該専攻等の教育コースに在学する者が当該専攻等の教育コースに在学しなくなるまでの間、大学院社会文化科学教育部に存続するものとする。

3 平成31年3月31日に大学院社会文化科学研究科博士前期課程の公共政策学専攻、法学専攻、現代社会人間学専攻及び文化学専攻に在学し、引き続き大学院社会文化科学教育部に在学する者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

1 この細則は、令和2年4月15日から施行し、改正後の第3条第1項及び第2項、第5条、別表第1並びに別表第2の規定は、令和2年4月1日から適用する。

2 この細則による改正後の第3条第1項及び第2項、第5条、別表第1並びに別表第2の規定は、令和2年度入学者から適用し、平成31年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則

1 この細則は、令和3年4月1日から施行する。

2 この細則による改正後の別表第1及び別表第3の規定は、令和3年度入学者から適用し、令和2年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

別表第1(第3条関係)

授業科目及び単位数(博士前期課程)

大学院教養科目

専攻・コース	授業科目名	単位数	
		必修	選択
教育部共通 (法政・紛争解決学専攻を除く。)	社会文化科学の最前線A		1
	社会文化科学の最前線B		1

法政・紛争解決学専攻

科目区分		授業科目名	単位数		備考
			必修	選択	
専攻 共通	基礎 科目	日本法基礎		2	
		公法基礎		2	
		民事法基礎		2	
		刑事法基礎		2	
		社会法基礎		2	
		公共政策学基礎		2	
		経済学基礎		2	
	基本 科目	法哲学		2	
		西洋法制史		2	
		法社会学		2	
		外国法		2	
		憲法		2	
		行政法		2	
		租税法		2	
		民法（財産法）		2	
		民法（家族法）		2	
		商法		2	
		民事訴訟法		2	
		刑法		2	
		刑事訴訟法		2	
		刑事政策		2	
		労働法		2	
		社会保障法		2	
		経済法		2	

		知的財産法		2	
		国際法		2	
		国際私法		2	
		政治学		2	
		政治思想史		2	
		行政学		2	
		外交史		2	
		国際関係論		2	
		地域政策		2	
		公共経済学		2	
		環境経済学		2	
		財政学		2	
		国際経済学		2	
		紛争解決学	2		
		臨床倫理論		2	
		社会学方法論		2	
		地域社会論		2	
		医療・福祉社会		2	
	発展科目	エクスターンシップ		2	
		国際法模擬裁判		2	
		財産法演習		2	
		民法判例演習		2	
		商法事例演習		2	
		会社法演習		2	
		民事訴訟法事例		2	
		環境問題と財政		2	
		憲法時事問題演		2	
		民法時事問題演		2	
		刑法時事問題演		2	
		事業再生法		2	
		行政ガバナンス		2	
		外国人法務		2	
法政・紛争 解決学研究 コース	発展科目 (クラスタ)	憲法演習 ※1		2	<クラスタ> ※1 法学研究 ※2 政治学研究 ※3 経済学研究※4 紛争
		民法演習 ※1		2	
		刑法演習 ※1		2	

		法哲学演習 ※1		2	解決学研究 上記の 4 クラスタより 選択したクラスタの指 定する科目から 3 科目 選択必修
		西洋法制史演習 ※1		2	
		法社会学演習 ※ 1		2	
		公共哲学 ※2		2	
		行政学演習 ※2		2	
		日本政治外交史 論 ※2		2	
		現代政治行政論 ※2		2	
		国際関係論演習 ※2		2	
		環境政策論 ※3		2	
		経済政策論 ※3		2	
		地域政策論 ※3		2	
		公共経済論 ※3		2	
		地方財政論 ※3		2	
		公共紛争解決論 ※4		2	
		消費者紛争解決 論 ※4		2	
		雇用紛争解決論 ※4		2	
		商事紛争解決論 ※4		2	
		民事紛争解決論 ※4		2	
法・公共政 策実践コー ス	発展科目 (クラスタ)	憲法演習 ※1, ※6		2	<クラスタ> ※1 行政・法律職公務員 ※2 グローバル企業 ※3 外務公務員 ※4 中小企業法務 ※5 税理法務 ※6 グローバル問題 ※7 財政問題
		行政法演習 ※1,		2	
		民法演習 ※5		2	
		行政学演習 ※1,		2	
		公共紛争解決論 ※1, ※7, ※9, ※11		2	

知的財産法演習 ※2		2
国際取引法演習 ※2		2
経済法演習 ※5,		2
アジア法 ※2		2
比較民事手続法 ※2		2
国際法演習 ※3,		2
国際関係論演習 ※3, ※6		2
国際経済学演習 ※3		2
グローバル環境政 策論 ※3, ※6		2
中小会社法※4		2
雇用紛争解決論 ※4		2
商事紛争解決論 ※2, ※4		2
民事紛争解決論 ※4, ※11		2
租税法演習 ※5, ※7		2
労働法演習 ※4, ※5		2
年金問題と法 ※ 5		2
環境政策論 ※9		2
経済政策論 ※6		2
日本政治外交史 論 ※3		2
現代政治行政論 ※7		2
地方財政論 ※1,		2

※8 まちづくり
※9 環境問題
※10 訴訟法務
※11 公共法務

上記の 11 クラスタより
選択したクラスタの指
定する科目から 3 科目
選択必修

		公共哲学 ※8, ※9		2	
		地域政策論 ※8		2	
		都市交通政策論 ※8		2	
		地域社会政策論 ※8		2	
		公共政策マネジ メント※8		2	
		民事訴訟法演習 ※10		2	
		刑事訴訟法演習 ※10		2	
		商法演習 ※10		2	
		刑事法実務（模 擬裁判） ※10		2	
		民事法実務 ※10		2	
		医療法務 ※11		2	
		災害と法 ※11		2	
		社会保障法務 ※ 11		2	
交渉紛争解 決実践コー ス	発展科目 (クラスタ)	憲法演習 ※1		2	<クラスタ> ※1 人間科学系専門職公 務員 ※2 紛争変容ファシリテ ーション ※3 紛争変容ファシリテ ーションアドバンスト 上記の 3 クラスタより 選択したクラスタの指 定する科目から 3 科目 選択必修
		少子高齢化社会 と法 ※1		2	
		高齢者財産管理 と法 ※1		2	
		年金問題と法 ※ 1		2	
		刑事法実務（模擬 裁判） ※1		2	
		社会保障法務 ※1		2	
		紛争変容の理論 と技法 ※2		2	

		ダイアログ実践論 ※2		2	
		ダイアログ実践演習 ※2		2	
		ファシリテーション演習 ※2		2	
		ケース分析・フィールド演習 ※2		2	
		交渉の理論と技法 ※3		2	
		平和構築の理論と技法 ※3		2	
		紛争解決と心理学 ※3		2	
		メデイエーションの理論と技法 ※3		2	
		紛争解決と医療倫理 ※3		2	
特別研究	特別研究Ⅰ	4			
	特別研究Ⅱ	4			

現代社会人間学専攻

教育コース	授業科目名	単位数		備考
		必修	選択	
東アジア・ビジネスコミュニケーション専門職コース	日中比較社会論		2	
	日中比較文化論		2	
	異文化間コミュニケーション演習		2	
	日中比較経営論		2	
	東アジア現代経済論		2	
	日本語文書作成演習		2	
	東アジア文化交渉史論		2	
	プロジェクト研究		2	
	ワークショップ型演習		2	
	コミュニケーション論		2	
先端倫理学研究コース	生命環境倫理論		2	※1を付した科目から2科
	現代倫理論 ※1		2	
	臨床倫理論		2	

	現代先端倫理論		2	目選択して必修
	倫理学基礎論		2	
	医療福祉社会論 ※1		2	
	深層心理論 ※1		2	
	先端倫理学講読 ※1		2	
	倫理学講読		2	
	先端倫理調査研究		2	
	医療法務		2	
	法社会学		2	
	法社会学演習		2	
	交渉の理論と技法		2	
	プロジェクト研究		2	
フィールドリサーチ研究コース	現代言語理論 ※2		2	※2 を付した科目から1科目選択して必修
	社会文化理論 ※2		2	
	地域生活論		2	
	地域調査論		2	
	地域科学理論 ※2		2	
	フィールドリサーチ方法論	2		※3 を付した科目から1科目選択して必修
	現代芸術論		2	
	比較文化論		2	
	現代社会論		2	
	現代文化論		2	
	現代言語文化論		2	
	現代言語構造論		2	
	地域社会論		2	
	地域空間論		2	
	地域情報論		2	
	地域構造論		2	
	地域文化論		2	
	地域環境論		2	
	医療・福祉社会学		2	
	フィールドリサーチ実習Ⅰ (社会文化調査実習) ※3		2	
	フィールドリサーチ実習Ⅱ (言語調査実習) ※3		2	
	フィールドリサーチ実習Ⅲ (民俗調査実習) ※3		2	
	フィールドリサーチ実習Ⅳ (地理調査実習) ※3		2	

	フィールドリサーチ実習Ⅴ (芸術学調査実習) ※ ³		2	
	プロジェクト研究Ⅱ		4	
認知哲学・心理学研究コース	認知科学論	2		※ ⁴ を付した科目から2科目選択して必修
	認知現象論 ※ ⁴		2	
	「記号と情報」研究		2	
	言語哲学研究 ※ ⁴		2	
	心の哲学研究		2	
	実践的人間学		2	
	実験心理学特論		2	
	知覚心理学特論 ※ ⁴		2	
	認知神経科学特論		2	
	認知心理学特論 ※ ⁴		2	
	音響心理学特論		2	
	脳神経科学特論		2	
	発達心理学特論		2	
	社会心理学特論		2	
	臨床心理学特論		2	
	教育心理学特論		2	
専攻共通	特別研究Ⅰ	4		
	特別研究Ⅱ	4		

備考 専攻共通の区分以外の区分に掲げる必修科目は、当該教育コースの必修科目である。

文化学専攻

教育コース	授業科目名	単位数		備考
		必修	選択	
文化行政・学芸員専門職コース	文化財保護論	2		
	文化行政特論	2		
	博物館経営論特論	2		
	地域博物館演習	2		
	インターンシップ		2	
	東アジア考古学		2	
	日本考古学		2	
	考古学資料論		2	
	東アジア資料論演習		2	
	民俗芸能論		2	
	民俗資料論		2	

	民俗形成論		2	
	民俗学実習		2	
	日本近代史論		2	
	日本政治・経済史論		2	
	地域資料論		2	
	文献資料論		2	
高校国語教員 専門職コース	読みの方法と実践		2	
	日本語研究と高校国語	2		
	日本古典文学研究と高校国語		2	
	日本近現代文学研究と高校国語	2		
	中国古典文学研究と高校国語		2	
	インストラクショナル・デザインⅠ		2	
	中国古典文学論		2	
	中国古典言語論		2	
	日本文化論		2	
	日本語構造論		2	
英語教育専門職 コース	英語教育方法論	2		
	第二言語習得応用論	2		
	英語授業実践演習	2		
	応用言語学特論	2		
	英語教育評価論	2		
	英語語彙習得論	2		
	英語教育内容開発論	2		
	英語教育研究法		2	
	英語教育統計学		2	
	応用音声学演習	2		
	インストラクショナル・デザインⅠ		2	
	外国語教育におけるeラーニング		2	
	アメリカ文学研究		2	
	英語学研究		2	
歴史学研究コース	アジア史研究方法論 ※1		2	※1を 付した 科目か ら2科 目選択 して必
	西洋史研究方法論 ※1		2	
	日本史研究方法論 ※1		2	
	文化史研究方法論 ※1		2	
	考古学実習 1		2	

	アジア比較社会論		2	修
	アジア政治・経済史論 ※1		2	
	アジア地域社会論		2	
	アジア近代史論		2	
	世界システム論		2	
	西洋政治・経済史論		2	
	西洋地域社会史論 ※1		2	
	西洋近代史論		2	
	日本近代史論		2	
	日本地域社会史論		2	
	日本政治・経済史論 ※1		2	
	地域資料論		2	
	文献資料論		2	
	考古学実習 2		2	
	比較文化史論		2	
	日本近代思想史論 ※1		2	
	東アジア考古学		2	
	日本考古学 ※1		2	
	考古学資料論 ※1		2	
	インターンシップ		2	
	東アジア資料論演習		2	
日本・東アジア文化 学研究コース	フィールドワーク論		2	※2を 付した 科目か ら2科 目選択 して必 修
	比較民俗文化論 ※2		2	
	民俗学調査実習 ※2		2	
	中国古典文学論 ※2		2	
	中国現代文学論 ※2		2	
	中国古典言語論		2	
	中国現代言語論		2	
	中国近現代文学特論		2	
	日本文化論		2	
	日本文学史論 ※2		2	
	日本語史論 ※2		2	
	日本語構造論		2	
	東アジア文化論 ※2		2	
	東アジア文化交渉論 ※2		2	
	現代東アジア特論		2	
	民俗形成論		2	

欧米文化学研究 コース	イギリス文学研究 ※3		2	※3を 付した 科目か ら2目 選択し て必修
	アメリカ文学研究 ※3		2	
	英語圏文学研究		2	
	英語学研究 ※3		2	
	翻訳研究(英語)		2	
	欧米文化論		2	
	西洋音楽文化研究		2	
	ドイツ文学研究 ※3		2	
	ドイツ語圏文化史研究 ※3		2	
	ドイツ語学研究 ※3		2	
	翻訳研究(ドイツ語)		2	
	応用ドイツ語研究		2	
	フランス文学研究 ※3		2	
	フランス文化研究 ※3		2	
	フランス語学研究 ※3		2	
	翻訳表現研究(フランス語)		2	
	応用フランス語研究		2	
専攻共通	特別研究Ⅰ	4		
	特別研究Ⅱ	4		

備考 専攻共通の区分以外の区分に掲げる必修科目は、当該教育コースの必修科目である。

別表第2(第3条関係)

臨床人文学教育プログラムの授業科目及び単位数(博士前期課程)

科目区分	授業科目名	単位数		備考
		必修	選択	
発展科目	総合研究演習Ⅰ	2		※4か ら1科 目、※ 5から1 科目、 ※4ま たは※ 5から1 科目以 上を選 択し、 合計3
	総合研究演習Ⅱ	2		
Digital Humanities2 .0	Digital Humaniteies2.0研究法	1		
	データサイエンス特論(Digital Humanities2.0) ※4		2	
	地域情報論(Digital Humanities2.0) ※4		2	
	地域文化論(Digital Humanities2.0) ※4		2	
アジアユー ラシア研究	アジアユーラシア研究法	1		
	日本政治・経済史論(アジアユーラシア研究) ※5		2	
	文献資料論(アジアユーラシア研究) ※5		2	
	地域構造論(アジアユーラシア研究) ※5		2	

アジア政治・経済史論（アジアユーラシア研究）※ ⁵		2	科目以上を選択して必修
アジア地域社会論（アジアユーラシア研究）※		2	
日本表現史論（アジアユーラシア研究）※ ⁵		2	
東アジア文化論（アジアユーラシア研究）※ ⁵		2	
考古学資料論（アジアユーラシア研究）※ ⁵		2	
地域社会論（アジアユーラシア研究）※ ⁵		2	
現代文化論（アジアユーラシア研究）※ ⁵		2	

別表第3(第5条関係)

教員免許状取得に必要な授業科目及び単位数

現代社会人間学専攻（中学校教諭の専修免許状（社会））

下記の授業科目のうちから24単位を履修する。

同一授業科目名であっても講義題目が異なれば別単位として計算する。

授業科目	単位	授業科目	単位
生命環境倫理論	2	地域調査論	2
地域科学理論	2	フィールドリサーチ実習Ⅰ(社会文化調査実習)	2
現代倫理論	2	フィールドリサーチ実習Ⅲ(民俗調査実習)	2
倫理学基礎論	2	認知科学論	2
倫理学基礎論	2	認知現象論	2
倫理学基礎論	2	認知現象論	2
倫理学基礎論	2	認知現象論	2
倫理学基礎論	2	「記号と情報」研究	2
倫理学基礎論	2	「記号と情報」研究	2
医療福祉社会論	2	「記号と情報」研究	2
臨床倫理論	2	言語哲学研究	2
現代先端倫理論	2	言語哲学研究	2
現代先端倫理論	2	言語哲学研究	2
先端倫理学講読	2	心の哲学研究	2
先端倫理学講読	2	心の哲学研究	2
先端倫理学講読	2	心の哲学研究	2
先端倫理学講読	2	実践的人間学	2
倫理学講読	2	実践的人間学	2
倫理学講読	2	脳神経科学特論	2
倫理学講読	2	地域社会論	2
倫理学講読	2	地域社会論	2
先端倫理調査研究	2	地域構造論	2
先端倫理調査研究	2	地域構造論	2
現代社会論	2	現代文化論	2
現代社会論	2	現代文化論	2
現代社会論	2	地域情報論	2
現代社会論	2	地域情報論	2

現代社会論	2	フィールドリサーチ方法論	2
現代芸術論	2	フィールドリサーチ実習Ⅳ(地理調査実習)	2
現代芸術論	2	フィールドリサーチ実習Ⅳ(地理調査実習)	2
社会文化理論	2	フィールドリサーチ実習Ⅳ(地理調査実習)	2
地域文化論	2	フィールドリサーチ実習Ⅳ(地理調査実習)	2
地域文化論	2	地域空間論	2
医療・福祉社会学	2	地域空間論	2
		地域空間論	2
		地域空間論	2

現代社会人間学専攻（高等学校教諭の専修免許状（公民））

下記の授業科目のうちから24単位を履修する。

同一授業科目名であっても講義題目が異なれば別単位として計算する。

授業科目	単位	授業科目	単位
生命環境倫理論	2	地域文化論	2
現代倫理論	2	医療・福祉社会学	2
倫理学基礎論	2	フィールドリサーチ実習Ⅰ(社会文化調査実習)	2
倫理学基礎論	2	フィールドリサーチ実習Ⅲ(民俗調査実習)	2
倫理学基礎論	2	認知科学論	2
倫理学基礎論	2	認知現象論	2
倫理学基礎論	2	認知現象論	2
倫理学基礎論	2	認知現象論	2
医療福祉社会学	2	「記号と情報」研究	2
深層心理論	2	「記号と情報」研究	2
臨床倫理論	2	「記号と情報」研究	2
現代先端倫理論	2	言語哲学研究	2
現代先端倫理論	2	言語哲学研究	2
先端倫理学講読	2	言語哲学研究	2
先端倫理学講読	2	心の哲学研究	2
先端倫理学講読	2	心の哲学研究	2
先端倫理学講読	2	心の哲学研究	2
倫理学講読	2	実践的人間学	2
倫理学講読	2	実践的人間学	2
倫理学講読	2	実験心理学特論	2
倫理学講読	2	実験心理学特論	2
先端倫理調査研究	2	知覚心理学特論	2
先端倫理調査研究	2	知覚心理学特論	2
現代社会論	2	知覚心理学特論	2
現代社会論	2	認知心理学特論	2
現代社会論	2	認知心理学特論	2
現代社会論	2	認知神経科学特論	2
現代社会論	2	認知神経科学特論	2
現代芸術論	2	認知神経科学特論	2

現代芸術論	2	音響心理学特論	2
社会文化理論	2	脳神経科学特論	2
地域文化論	2	発達心理学特論	2
		社会心理学特論	2

現代社会人間学専攻（高等学校教諭の専修免許状（地理歴史））

下記の授業科目のうちから24単位を履修する。

同一授業科目名であっても講義題目が異なれば別単位として計算する。

授業科目	単位	授業科目	単位
地域社会論	2	フィールドリサーチ実習Ⅳ(地理調査実習)	2
地域社会論	2	フィールドリサーチ実習Ⅳ(地理調査実習)	2
地域科学理論	2	フィールドリサーチ実習Ⅳ(地理調査実習)	2
地域構造論	2	フィールドリサーチ実習Ⅳ(地理調査実習)	2
地域構造論	2	地域空間論	2
現代文化論	2	地域空間論	2
現代文化論	2	地域空間論	2
地域情報論	2	地域空間論	2
地域情報論	2	地域調査論	2
フィールドリサーチ方法論	2		

文化学専攻（中学校教諭の専修免許状（社会）及び高等学校教諭（地理歴史））

下記の授業科目のうちから24単位を履修する。

同一授業科目名であっても講義題目が異なれば別単位として計算する。

授業科目	単位	授業科目	単位
アジア近代史論	2	文化史研究方法論	2
アジア近代史論	2	文化史研究方法論	2
アジア史研究方法論	2	文化史研究方法論	2
アジア史研究方法論	2	文化史研究方法論	2
アジア史研究方法論	2	比較文化史論	2
アジア政治・経済史論	2	比較文化史論	2
アジア政治・経済史論	2	比較文化史論	2
アジア政治・経済史論	2	比較文化史論	2
アジア地域社会論	2	比較文化史論	2
アジア地域社会論	2	比較文化史論	2
アジア地域社会論	2	日本近代思想史論	2
アジア地域社会論	2	日本近代思想史論	2
考古学資料論	2	日本近代思想史論	2
考古学実習1	2	文献資料論	2
考古学実習2	2	文献資料論	2
世界システム論	2	地域資料論	2
世界システム論	2	地域資料論	2
西洋政治・経済史論	2	東アジア考古学	2

西洋政治・経済史論	2	東アジア考古学	2
西洋政治・経済史論	2	東アジア考古学	2
西洋政治・経済史論	2	日本近代史論	2
西洋近代史論	2	日本近代史論	2
西洋近代史論	2	日本考古学	2
西洋地域社会史論	2	日本考古学	2
西洋地域社会史論	2	日本史研究方法論	2
西洋地域社会史論	2	日本政治・経済史論	2
西洋地域社会史論	2	日本政治・経済史論	2
西洋地域社会史論	2	日本政治・経済史論	2
西洋史研究方法論	2	日本地域社会史論	2
西洋史研究方法論	2	日本地域社会史論	2
西洋史研究方法論	2	日本地域社会史論	2
西洋史研究方法論	2	民俗芸能論	2
西洋史研究方法論	2	民俗資料論	2
西洋史研究方法論	2	民俗資料論	2
文化史研究方法論	2	民俗資料論	2
		民俗形成論	2
		民俗形成論	2
		民俗学調査実習	2

文化学専攻（中学校教諭の専修免許状（国語）及び高等学校教諭（国語））

下記の授業科目のうちから24単位を履修する。

同一授業科目名であっても講義題目が異なれば別単位として計算する。

授業科目	単位	授業科目	単位
日本語史論	2	日本文学史論	2
日本語史論	2	日本文学史論	2
日本語構造論	2	読みの方法と実践	2
日本語構造論	2	日本古典文学研究と高校国語	2
日本語構造論	2	日本語研究と高校国語	2
日本語構造論	2	日本近現代文学研究と高校国語	2
日本文化論	2	中国古典文学研究と高校国語	2
日本文化論	2	中国古典文学論	2
日本文化論	2	中国古典文学論	2
日本文化論	2	中国古典文学論	2
日本文学史論	2	中国古典言語論	2
日本文学史論	2	東アジア文化論	2

文化学専攻（中学校教諭の専修免許状（英語）及び高等学校教諭（英語））

下記の授業科目のうちから24単位を履修する。

同一授業科目名であっても講義題目が異なれば別単位として計算する。

授業科目	単位	授業科目	単位
イギリス文学研究	2	翻訳研究（英語）	2
イギリス文学研究	2	翻訳研究（英語）	2
アメリカ文学研究	2	英語教育方法論	2
アメリカ文学研究	2	英語授業実践演習	2
アメリカ文学研究	2	応用音声学演習	2
英語学研究	2	第二言語習得応用論	2
英語学研究	2	英語教育評価論	2
英語圏文学研究	2	応用言語学特論	2
英語圏文学研究	2	英語教育内容開発論	2
英語圏文学研究	2	英語教育研究法	2
英語圏文学研究	2	英語教育統計学	2
英語圏文学研究	2	英語語彙習得論	2
翻訳研究（英語）	2	外国語教育におけるeラーニング	2
翻訳研究（英語）	2		
翻訳研究（英語）	2		